

研修申込は  
こちら

第19回ハンセン病を  
正しく理解するために  
**ハンセン病  
回復者との  
交流・人権研修**

令和4年12月12日(月)  
13:00~16:30

対象

市町村社会福祉協議会役職員、  
福祉施設役職員、一般府民の方

定員

30名(先着順) 参加費 3,000円(振込)

締切

令和4年11月28日(月)17:00

※定員に達し次第締め切ります。

会場

大阪府社会福社会館 301

参加者の皆様には、上記会場にお集まりいただき、現地の「**邑久光明園**」に  
オンラインでおつなぎして、現地から講演、入居者の講話をお聞きいたします。

内容

【講演】 **ハンセン病の歴史と現状について**

国立療養所 邑久光明園

園長 青木 美憲 氏

【講話】 **入園者との交流**

自治会長 屋 猛司 氏

【見学】 **邑久光明園の歴史について**

学芸員 太田 由加利 氏

ハンセン病患者に対する強制隔離を定めた「らい予防法」が平成8年に廃止されて以来、全国各地においてハンセン病に対する偏見や差別をなくし、正しく理解しようとする取り組みが行なわれています。

本会においてはこれまで宿泊研修などに取り組んできました。コロナの収束は未だ不透明であるものの、オンラインの普及に伴い、このたび**現地の邑久光明園と大阪会場をオンラインでつなぐ交流・人権研修**として、3年ぶりに企画するに至りました。

誰もが安心して暮らすことのできる地域共生社会の構築に向け、府内福祉関係者がより深くハンセン病問題について考える機会になることを目的に研修会を開催いたします。



1969年から始まった架橋運動の末、1988年に開通された「邑久長島大橋」。この橋は「強制隔離を必要としない証」として「人間回復の橋」と呼ばれています。

社会福祉法人大阪府社会福祉協議会  
お問い合わせ 大阪福祉人材支援センター 研修グループ【長三・神谷・片岡】  
TEL:06-6762-9035 受付:9:00~17:30(土日祝は除く)

邑久光明園  
ホームページ



※研修申込みされる方は、必ずご一読ください。

## 研修申込みされる皆様へ

大阪府社会福祉協議会  
大阪福祉人材支援センター 研修グループ

### 研修にお申込みされるにあたってのお願い

大阪府社会福祉協議会 大阪福祉人材支援センター 研修グループでは、新型コロナウイルス感染予防のため、研修を受講される皆様および講師ならびに職員の安全を第一に考え、下記の対策を講じております。何卒ご理解とご協力のほどよろしくお願い申し上げます。

#### ■新型コロナウイルス感染防止のための10の対策

- ①受講者定員を縮小し、受講者間の距離を確保します。
- ②受講者・講師・スタッフともに、マスクの着用を必須とします。  
(※場合によって、フェイスシールドまたは、透明ビニールカーテンを設置)
- ③会場入口に消毒液を設置いたします。
- ④休憩時等、定期的な換気を行います。
- ⑤手が触れる箇所を中心に、会場内を定期的に消毒します。
- ⑥事務局スタッフの毎日の体調チェック、手指の消毒を徹底します。
- ⑦講師の当日の体調チェックを行います。
- ⑧研修備品等の共有する際は、ビニール手袋の着用をお願いする場合があります。  
マイクで発表する場合は、その都度消毒します。
- ⑨昼食時は、マスクを外した状態での会話はお控えいただいております。
- ⑩ゴミはお持ち帰りいただきます。

#### ■参加者の皆様へのお願い

##### 身体的距離の確保

- ・会場では他の受講生との距離を空けていただきますようお願いいたします。

##### マスクの着用

- ・研修参加の際には必ずマスクの着用をお願いします。マスクはご持参ください。

##### 消毒液のご利用

- ・咳エチケットの実施や手洗いやうがい、手指消毒の徹底にご協力をお願いします。  
会場入口に、消毒液をご用意しています。

##### 日々の健康チェック

- ・検温など体調管理のご協力をお願いいたします。
- ・発熱、咳などの症状がある場合は、体調を最優先していただき、ご受講をお控えいただきますようお願いいたします。(熱が37.5℃以上の場合は、ご受講いただけません)
- ・研修当日は本会研修グループHPの「[健康チェック](#)」にてセルフチェックをお願いします。  
すべてにチェックが入っている方のみ受講いただけます。
- ・研修当日、受付にて体温チェックさせていただく場合があります。
- ・研修中に体調が悪くなられた場合、すぐに事務局までお申し出ください。

##### <座席について>

- ・座席は、1テーブル1～2人とし、受講者同士一定の間隔をとります。  
研修によっては、演習を実施します。その場合も、受講者同士の距離を確保したうえでグループ化し、マスクの着用、または、フェイスシールドを使用する場合があります。
- ・演習は、中止、または一部簡略化して実施する場合がありますことを予めご理解ください。

なお、新型コロナウイルス感染症の影響で、研修を中止させていただく場合もございます。  
中止または延期させて頂く場合は、速やかにご連絡させていただきます。